

持機能を確保する以外にないと

江保健医療圏の急性期医療維

考えている。

実現には多額

0 建

とう < (こ お 藤 邦夫(市民クラブ) 佐

病院との常設の協議会につい

設置の方向で検討する。

き姿を明確にしたい。

また県立

## ●地域医療のあり方と将来は

## 市民新年交賀会のあり方は

る から、 革プランを策定して、 機能分担と連携強化などを図る 市立病院、 立ち上げることを提案したい。 期的に話し合う常設の協議会を だと思うし、 老朽化が著しく進んでいる現状 沢病院については建物、 院の将来像を描いて欲しい。水 の役割分担を明確にし、 検討することが緊急の課題であ (称) 奥州市立病院・診療所改 に沿 県立病院と民間医療機関と 次期 移転・新築を考えるべき 診療所のあり方と、 「岩手県保健医療計 県立病院などと定 地域医療における 目指すべ 設備の 水沢病

> したい。 位置づけられるよう、 所改革プラン」 年度策定する 設費が必要になるので、 「市立病院 の中で検討され 市と協議 市が新 診 療

所がどうあるべきか、総合的に

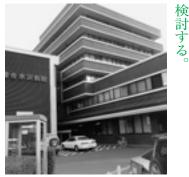
質問

胆沢病院が弱体化しつつ

ある現状から、

市立病院と診療

出ではなく、 選んで欲しい。合わせて長年の のために貢献してきた、 が行われる。 新年交賀会で、 質問 夫妻でご招待したらいかがか。 いながらもコツコツと長年地域 た議員や公務員OBが中心の選 各区から必ず1人は選出し、 に参加していただくためにも、 「内助の功」をねぎらうためにご 「縁の下の力持ち」のような方も ご提案のように前向きに 水沢で開催される奥州 各地域で目立たな 多くの市民の方々 市政功労者表彰 いわば ま



感である。

移転新築によって、

提案に関しては同

老朽化が進む総合水沢病院

## 江刺区内診療所は奥州病院の医師派遣で存続を

全の確保につながる。

全体の医療向上や市民の安心安 最大の効果を発揮することが市



通院することが困難に

診療所

にし ひで 秀 西 中 俊 (創政会)

や交通弱者は金銭的、

身体的、

安定的に一年後も継続を願う 行動は。

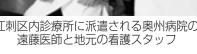
るために関係機関への協力要請

診療所を安定的に継続す

質問 すべてにおいて奥州病院が医師 うに進める。 をいただいたので継続できるよ 派遣を請負い、 区内に開設されている4診療所 続は可能となる見通しである。 開設により地域の高齢者 奥州病院にお願 平成25年度は江刺 一年間の診療継 13 、し了解

よう、 地域住民が安心して生活できる 対応した在宅医療の拡充など、 方策を考える。 超高齢社会にも 共交通対策の観点からも適 担保する。 あり方について検討する。 へき地医療における医

江刺区内診療所に派遣される奥州病院の



要があるのではない を存続し、「継続」 させていく必 江刺区内診療所の市立 か。 0

質問

梁川診療所への水沢病院

の医師派遣打ち切りの経過は。

同院は病床稼働率100

守る。 質問 で患者にとって安全安心を十 や次なる交通手段の一手 従来の月2~3回の診 来年度の診療スケジュ は。 分 療

在の医療の資源を集中管理し、

見直しを求められている。

現

側に医師の負担軽減や診療体制

つけ医による診療が患者の命

%となり、

救急受入れを一

時停

運営は平成25年度末で廃止する。

療や健康管理を行えるかかり

止したこともあり、

病院から市

交通手段の確保は公